

人事異動のお知らせ(4月1日付)

(※)内は異動前

- ◆東川町
 - 【室長級】農地整備センター 農業振興室 長(農地整備課 主任)前野浩一
 - 保健福祉課 社会福祉室長・重層化支援体制準備室長(同 社会福祉室長)中村あさ子

- 【主任級】産業振興課 商工観光振興室 主任(同 農林業振興室 同大岩秀章

【一般職】

- 産業振興課 農林業振興室 主事(同 商工観光振興室 同石田悠人

【再任用】

- 農地整備センター 所長(農地整備課長)中山善敬
- (株)東川振興公社 社長(同社長・地域再生推進法人 本部長)竹部修司
- (株)東川振興公社・地域再生法人 本部長(同・副本部長)林直美
- 日本語学校 事務局次長(生涯学習推進課 学童保育センター 所長)千田浩一朗

- 【新採用】
 - 税務定住課 住まい室 主事 河村遼太

◆東川町教育委員会

- 【課長級】生涯学習推進課長・地域交流センター所長・学童保育センター所長(同課長)佐々木貴行

【室長級】

- 幼児センター副園長・子育て支援センター所長(同 主幹教諭)得能美津紀
- 幼児センター 主幹教諭(子ども発達支援センターおひさま(派遣))関谷珠美

【派遣】

- 子ども発達支援センターおひさま(幼児センター 主査保育士) 加藤杏美

【再任用】

- 幼児センター 主任(同 主幹教諭)山方由美子

【新採用】

- 生涯学習推進課 生涯学習推進室 主事 志和直人

- ▼幼児センター 保育士 竹内佳澄
- ▼学校教育課 教育推進室 主事 越智美羽

教職員人事

◆東川小学校

- 【転出】教諭 畑中健(愛宕小)、松井由里(神居東小)、齊藤繭(在外教育施設派遣)
- ▼事務職員 小松平仁(近文第二 小 事務主任)

【転入】

- ▼教諭 芥川洋士(緑が丘小)、佐藤直子(愛宕東小)、太田圭一(富良野小)、吉岡音井(永山小)
- ▼期限付教諭 垣副満雄(宇園別 小)

◆東川第一小学校

- 【転出】教諭 吉野麗(富良野小)
- 【退職】校長 山田裕司(共栄小 再任用教諭)

- 【転入】校長 荒谷卓朗(浅茅野小)

◆東川第二小学校

- 【転出】教諭 高橋純一(美馬牛小)、吉田恵子(日の出小)
- ▼養護教諭 中田愉香(大有小)

【退職】

- 校長 遠藤友文

【転入】

- ▼校長 秋保利弘(名寄東小)
- ▼教諭 高梨真澄(美瑛小)、辻栄亜希恵(緑新小)
- ▼養護教諭 竹谷ルミ(和寒小)

【新採用】

- ▼期限付教諭 阿部慧汰

◆東川第三小学校

- 【退職】校長 橋早智子

【転入】

- ▼校長 中家俊幸(富良野市立山部小 教頭)

◆東川中学校

- 【転出】校長 松浦弘泰(中富良野小)
- ▼教諭 柴田晃宏(永山中)

【退職】

- 教諭 菊池岳夫(光陽中 再任用教諭)、山田孝志

【転入】

- ▼校長 宮崎浩司(宗谷中)
- ▼教諭 竹中大輔(美馬牛中)、西加奈子(緑が丘中)
- ▼再任用教諭 大内康敬(土別中)

【新採用】

- 教諭 城尾月帆

◆東川養護学校

- 【転出】教諭 大森優子(雨竜高等養護)、安保翔太郎(同)、林みち代(旭川養護)、笹谷吾郎(同)、前橋まゆみ(鷹栖養護)、秋山泰子(同)、藤田満(札幌高等養護)、高田雪江(留萌中)、貫田紗知(旭川直)
- ▼事務長 浦野俊吾(中札内高等養護)
- ▼専門寄宿舎指導員 村田仁紀(鷹栖養護)、細田浩子(旭川直)

【任期满了】

- ▼期限付教諭 寺西真須美

【退職】

- 教諭 相馬敏正、佐々木敏彦(旭川養護・再)

【転入】

- 教諭 楡龍之(雨竜高等養護)、中村健吾(旭川明星中)、川瀬てるみ(旭川養護)、福本朋子(鷹栖養護)、原田尚幸(同)、富士原裕三(美深養護あいべつ校)、小野みず(枝幸中)、五十嵐昌子(帯広養護)
- ▼再任用教諭 柳田恵(旭川養護)

- ▼事務長 田村臣太郎(中札内高等養護)
- ▼寄宿舎指導員 小島顕太郎(美深高等養護)、町恭子(鷹栖養護・再)

【新採用】

- 教諭 霜山生

◆北海道東川高等学校

- 【転出】教諭 井上司(野幌高)、千葉雄次(旭川東高)

【任期满了】

- ▼事務主任 山下隆弘(旭川西高)
- ▼公務補工藤和敏

【退職】

- 教諭 國澤貢、吉崎晶子

【転入】

- ▼教諭 末廣聡佳(旭川商業高)
- ▼事務長 中川繁樹(札幌南高)

感謝。お世話になりました。



前東川町立東川第一小学校長
山田 裕司

十代を過ごした東川町。そのふるさとに、教職最後の勤務地として3年前に戻ってきました。そして、この3年間、地域との絆を大切にした伝統と特色ある教育を引き継ぎ、一小的教育目標「未来を拓く子」の実現に向け、精一杯励んで参りました。後半の2年あまりは、コロナウイルスへの対応が絶えることなく、通常の教育活動はなかなかできませんでした。

その状況下でも、変わらない多大なご支援、ご協力をいただいた保護者、地域、町、教育委員会の皆様方に感謝を申し上げます。

この度、東川町とお別れすることになります。日本一の「子育て・教育の町づくり」を掲げ、益々発展していく町を離れることは大きな寂しさが湧いてきます。今後は、離れたところから、東川町の応援団の一員として見守っていきます。

心から感謝の気持ちでいっぱいです。大変お世話になりました。ありがとうございました。

退任のご挨拶



前東川町立東川第二小学校長
遠藤 友文

3年間、東川第二小学校にお世話になりました。この3年間、町政・教育行政方針と学校教育目標とを結びつけ、子ども達に身につけさせる力を明確にして、教育実践の充実に当たってきました。

また、研究開発学校の実践やGIGAスクール構想の進展等に力を尽くす校長会の構築に邁進してまいりました。

教育という営みは、学校における教員と保護者との連携だけでなく、町や様々な団体の方々と一緒に子どもを育てることです。町の皆様との触れ合いにおいて、そのことを実感する3年間でした。

Globeの取組におけるGlobal and Localの視点から東川町のよさを探し、東川町を楽しむ毎日でした。夫婦して東川町にお世話になりましたこと、誠にありがとうございました。

二年間ありがとうございました



前東川町立東川第三小学校長
橋 早智子

東川第三小学校に赴任してから、あつという間に二年が過ぎ去りました。「豊かな自然にめぐまれ、地域のつながりが深い素晴らしい三小」と諸先輩よりお聞きして楽しみにしてやってきました。しかし、新型コロナウイルスの流行により、運動会も学芸会も規模を縮小し、子どもたちの頑張る姿を、覽頂き地域の方々から色々な言葉を頂く機会が大変少なくなりました。

残念に思っています。その中であつても「入学式・卒業式」の地域の皆さんによる水像作成にはじまり、ふるさと学習での畑作りや研究活動、社会見学での様々な体験、旭岳登山など、多くの地域の皆さんにご支援頂きながら、小規模校の利点を生かして多くの取り組みをさせていただきましたこと、心より感謝しております。ありがとうございました。

今後も三小の「夢づくり 未来づくり」へ皆様のご理解ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

コロナ禍の2年間



前東川町立東川中学校校長
松浦 弘泰

東川中学校に赴任が決まった時多くの方に「いい町だよ」と言われ、赴任することが楽しみだったことを思い出します。住んでみてその皆さんからいただいた言葉の理由がわかりました。地理的な条件。自然環境。公共施設の充実。教育に力を入れている施策など、住んでいる人の可能性を引き出す素晴らしい町だと感じました。移住者が多いのも納得できます。

中学校の校長として、コロナ禍の中で平常時に近い教育活動を行う努力してきました。また、生徒には、挑戦する中で、成功体験や失敗から学ぶことを大切にしたい教育活動に取り組んでまいりました。十分ではなかったのかもしれないが、ベストを尽くしてきました。

心残りはコロナの影響で町内の多くの行事関係を体験できなかったことです。またいつか住んでみたいと思っています。地域の皆さんの教育活動に対する温かいご支援とご協力に感謝いたします。